



# 8. 株式の売買について

株式の売買ってどんなこと？

## 株式の値段の決まり方

証券取引所では、毎日たくさんの**株式が売買**されています。

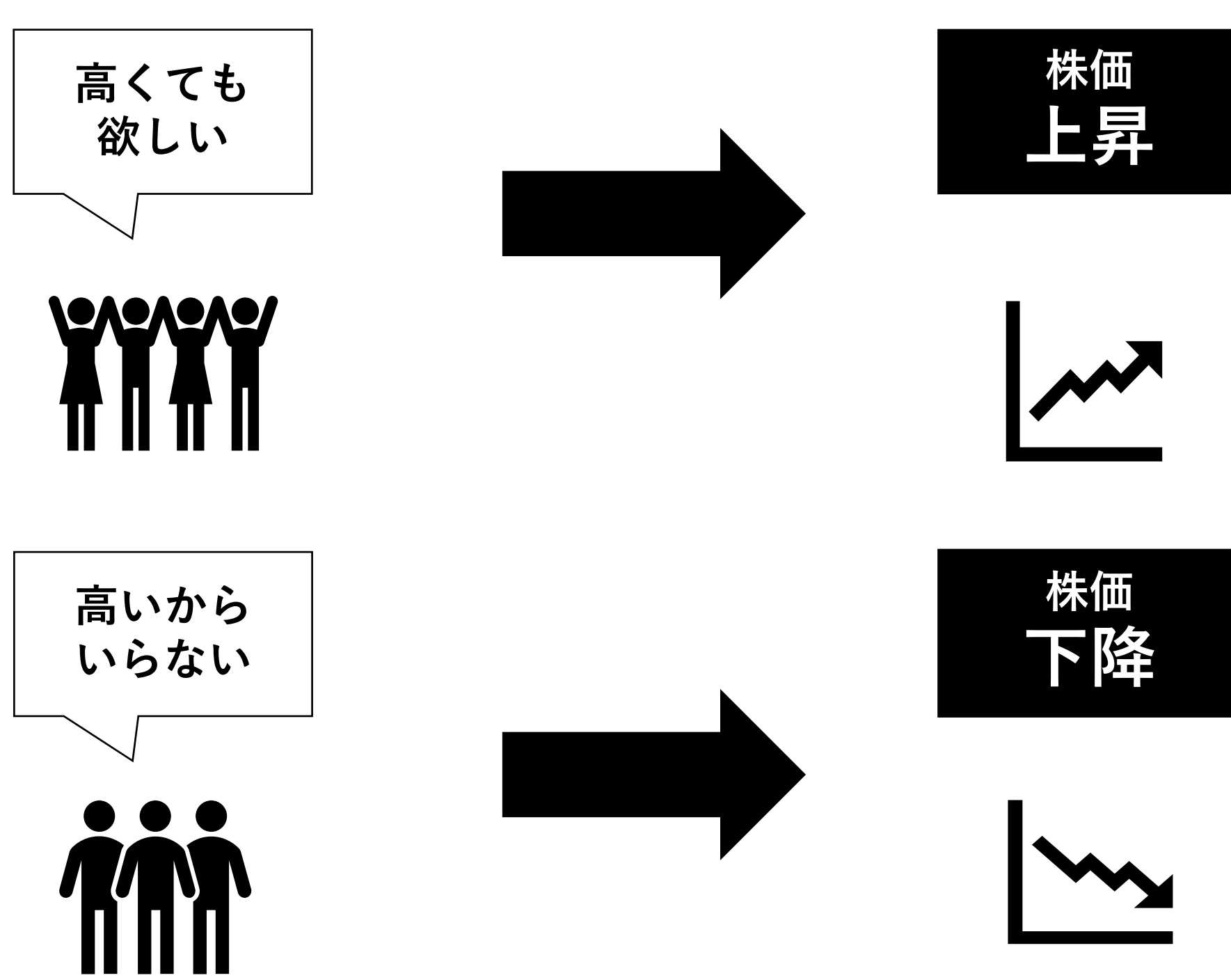
その中で、株式の値段も決まっています。

株式の値段の決まり方は、基本的にはモノの値段の決まり方と同じです。

「僕はどうしてもその株式がほしいので100円ではなく200円でも買います！」

「それだったら私は300円で買います！」という具合に、**値段が高くてでも買いたいという人が多ければ多いほど、株価は高くなります。**

反対に「100円では買いたくないよ。でも、80円なら買ってほしいよ」と、**安くなければ買わないという人が多ければ多いほど、株価は低くなるわけです。**



## 注文が取引所に届くまで

**証券会社から証券取引所に注文が伝えられます。**

僕たちが株式を売買する場合、一般的にはまず証券会社に注文を出します。

証券会社は、コンピュータネットワークを駆使し、**各支店から集まった注文を全部、証券取引所に伝えるのです。**

証券取引所には、毎日膨大な量の注文が全国から集まってくるのです。

証券取引所では、この膨大な注文の中から「任天堂」や「トヨタ」といった銘柄ごとに**「売りたい」という注文と「買いたい」という注文を結びつけ、マッチングを行なっているわけです。**

## 注文の行方

証券取引所では、それぞれの注文を、いくらで買いたいか？売りたいか？という値段がまちまちです。

そこで証券取引所では2つの原則にしたがって注文を結びつけ、マッチングを行っています。

### 価格優先の原則

「買いたい」という注文 → **1番高い値段のものを優先**して結びつける

「売りたい」という注文 → **1番安い値段のものを優先**して結びつける

### 時間優先の原則

同じ値段の注文がいくつもあったら、**早く注文した人を優先**して結びつける

以上2つの原則に従って、注文を照らし合わせていきます。

買い

売り

130  
120  
110

150  
140  
130



9:30  
買い

注文  
130円



売り注文  
130円



9:35  
買い

注文  
130円

価格優先の原則

時間優先の原則



## 魔弾の結論

- ・ 「**価格優先の原則**」と「**時間優先の原則**」の2つの原則にしたがって注文が結びつけられています。
- ・ 売り注文と買い注文が結びつけば「**売買成立**」(約定)です。

